



学校だより

葦

9月号

令和6年9月2日

学校教育目標 自主・自立～活力と魅力あふれる学校を目指して～

市川市立福栄中学校

学校評価の結果(前期)

日頃より、本校の教育活動につきまして、ご理解ご協力ありがとうございます。さて今回ご協力いただきました前期の学校評価の結果（各設問の肯定的評価の割合）についてお知らせいたします。

令和6年度学校評価前期（6年7月実施）				R6前期	
				肯定的	
				解答	
1	生徒	友だちの良いところを見つけることができますか。	94	%	
	保護者	お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができていますか。	89	%	
2	生徒	目標を持って学習したり、生活したりしていますか。	79	%	
	保護者	お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか。	68	%	
3	生徒	調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	72	%	
	保護者	お子さんは、調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	63	%	
4	生徒	日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	54	%	
	保護者	お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	35	%	
5	生徒	日々の学習で、タブレットを活用していますか。（4：毎日 3：週2～3日 2：週1日 1：していない）	46	%	
	保護者	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。	30	%	
6	生徒	日頃から運動やスポーツに親しんでいますか。	73	%	
	保護者	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。	70	%	
7	生徒	給食では、栄養やマナーなどを意識して食べていますか。	83	%	
	保護者	お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。	83	%	
8	生徒	学校の活動で、地域の方たちと共に学ぶ機会がありますか。	35	%	
	保護者	学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか。	74	%	
9	生徒	困ったことがあった時に相談できる先生がいますか。	65	%	
	保護者	学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。	71	%	
10	生徒	学校の活動では、体験（見る、聞く、触れる）や交流が取り入れられていると思いますか。	83	%	
	保護者	学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。	82	%	

解答者数：保護者419名：53.2% 生徒611名：77.6%

1. 学校評価項目の変更について

学校評価項目は、市川市において統一された内容となっております。本市の教育方針を5年サイクルで決める「市川市教育振興基本計画」に基づき、評価項目が決められています。今回、本計画が、更新されたことにより、学校評価項目が昨年度と変更になりました。本市の子どもたちの現状を踏まえ、生きる力を身につけさせるために必要な項目を焦点化した内容となりました。

今後は、市川市共通の評価項目に加え、本校の実態を踏まえた項目の追加も検討してまいります。

2. 考察

(1)友だちの「良さを認め合う」について

授業における班での話し合い活動、学級での班活動、行事でのグループ活動等を通して協働的な場面を通して、今後もお互いを認め合える人間関係が構築できる活動を進めていきます。

(2)「目標を持って学習したり生活したりする」(3)「自分から調べる、自分から興味を持つ」について

1学期は、学習の進め方など、学習規律をしっかりと定着することが中心となりました。2学期以降

は、生徒主体の学習、学校生活が送れるよう、目標を持たせて教育活動を進めていきます。

(4)「読書に親しむ、図書館資料での調べ学習」について

今年度、昨年度3回だった朝読書が5回、毎日となりました。1日10分、1週間で50分の読書の仕方について学校司書と連携して生徒委員会や「図書館だより」等で生徒に啓発していきます。

(5)「タブレットの活用」について

1学期、学習は特に1年生は授業規律を定着させることが中心となりました。2学期以降は、主体的な学びの中で、タブレット活用の推進に取り組んでいきます。

(6)「運動やスポーツに親しむ」について

1学期は、熱中症予防の観点から、体育の授業や昼休みの外遊びに制限がかかってしまいました。また体育の授業での怪我也有りました。今後、体育の授業で自分の体を怪我無く操り、運動の楽しさに触れられるよう取り組んでいきます。(規則正しい生活があつてこそ、運動やスポーツに親しめます。)

(7)「望ましい食習慣」について

栄養教諭が毎日、調理員の方と協力して、安心安全と栄養を第一に考えて福栄小学校と本校分を調理して、給食を提供しています。また給食の時間に本日の献立の栄養などを放送で紹介しています。そして長期休業前はSDGsの取組として、全校生徒に食材を配付するフードパントリーを行い、食に対する関心を高める取組を行っており、今後も継続していきます。

(8)「学校の活動で、地域の方と共に学ぶ機会」について

1学期、通常の授業に地域の方が入っていただく機会はありませんでした。2年生の職場体験では3日間、地域の事業所等にお世話になりました。また3年生では、進路学習を6校の高等学校の先生に来ていただき行いました。2学期には、3年生は銀行による社会科の授業、1年生は地域の方に入っていただく道徳を企画しています。なお、ボランティアは、多数の生徒が参加しています。小学校の運動会、地域の祭り等に参加しています。その中で地域の方と交流して社会勉強をしています。(HP掲載)

(9)「困った時に相談できる先生、きめ細やかな支援体制」について

学期毎に教育相談を実施して、生徒の悩み事等に適切に対応できるよう取り組んでいきます。また、教職員と生徒、保護者に信頼関係の構築に向け、生徒の思いを傾聴できるよう教職員の資質向上を図っていきます。その上で、カウンセラー、特別支援コーディネーター、関係機関と連携して生徒や保護者をチーム学校として支援していきます。

(10)「体験学習」について

(8)の通り、キャリア教育等において目的を明確にして内容を精選しながら体験活動を推進してまいります。また理科では一人一実験をモットーに授業を進めており、本物に触れて生徒の興味関心を高める体験をこれからも大切にしていきます。

◎記述いただいた内容について

様々なご意見をいただきました。内容については教職員で共有し、改善箇所を受け止め、学校教育の向上につながるよう取り組んでいきます。

記述にありましたが、個別の対応や支援が必要な件は、学年を中心に学校全体の教職員で対応しております。そして本校にはスクールサポートスタッフ(大学生2名)もおり、必要に応じて協力してもらっています。

これからも保護者の皆様と共に教育活動を進めていきます。今後とも、よろしくお願いいたします。

※学校評価に関する問い合わせは教頭(TEL047-396-0701)までお願いいたします。